

2018 年度

国際コミュニティ学部 入試Q&A

(国際政治学科・地域行政学科共通)

目 次

AO インターアクション入試・公募推薦入試に関する一般的 Q&A	1
AO インターアクション入試	
課題図書方式の Q&A	2
公募推薦入試	
英語方式の Q&A	4
課題映像方式の Q&A	5
指定資格方式の Q&A	6
指定校推薦入試の Q&A	7

リンク：[AO・公募推薦 課題・テーマ\(2018年度\)について](#)

Q 1 AO インターアクション入試と公募推薦方式のどちらを受けようか迷っています。

A 自身が得意な領域は何か、より関心を持てるテーマは何か、そして、成績に関する要件を満たしているかを踏まえて、考えると良いでしょう。

公募推薦方式は、評定平均の基準を満たしていることが、出願の要件です。基準を満たしているかどうかをまずは確認しましょう。

AO インターアクション入試では課題図書が指定されます。また公募推薦入試の課題映像方式では、見るべき映像が指定されます。世界や日本にある課題を把握する際、図書を用いて理解するやり方と、映像を用いて理解するやり方の、どちらが自分にとって取り組みやすいかを考えてみると良いでしょう。または、取り上げられているテーマを比較して、より関心の持てるものを選択するのもよい方法です。

こつこつと学習することが得意で、これまでの頑張りを活かしたいという人は、英語方式や指定資格方式を活用すると良いでしょう。

いずれの試験方式の場合も、面接が行われます。したがって AO インターアクション入試も、公募推薦入試も、課題図書や課題映像で取り上げられるようなテーマについて、人の考えを理解したうえで、自分自身の意見を述べるのが得意な人に向いているといえます。

[→目次に戻る](#)

課題図書方式という入試について

Q 1 AO インターアクション入試の課題図書方式の良い勉強方法はありますか。

A まずしっかりと課題図書を読みましょう。

AO インターアクションの試験内容は、あらかじめ指定された課題図書を読んだ上で、それに関連する設問に答えるという形式です。課題図書をよく読み、書かれている内容や著者の主張をしっかりと理解しましょう。そのうえで、気になった箇所を自分で調べたり、関連する他の文献にも目を通してみると良いでしょう。また取り上げられた問題や著者の意見に対して、自分自身がどのように考えるかについても、まとめてみると良いでしょう。

Q 2 AO インターアクション入試で合格できなかった場合、その後実施される公募推薦入試や指定校推薦入試を受験することはできますか？

A できます。

ただし、公募・指定校推薦入試の出願に関しては、自分が各入試で求められている資格を満たしているか、しっかりと確認してください。

Q 3 小論文試験の際に課題図書を持ち込んで参照することはできますか？

A いいえ、できません。

小論文試験は事前に課題図書をよく読みこんでいることを前提として実施します。ですから、早めに課題図書を手入して内容を理解しておきましょう。

Q 4 9月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。

AO インターアクション入試で合格されたみなさんには、キャンパス学習と通信課題で構成される入学準備学習を実施します。高校での学習に加え、この準備学習を通して、入学するまでの時間をぜひ有効活用してください。また、英語や資格試験など、比較的時間のかかる勉強を、集中的に行うことも視野に入れてみてはいかがでしょうか。

出願書類について

Q 5 AO インターアクション入試・課題図書方式の「活動実績報告書」や「自己推薦書」にある「留学」について、期間や行先に制限がありますか？

A 特にありません。高校在学中に留学経験がある場合はぜひ記入してください。

高校在学中に行った留学であれば、期間や行先を問わず、留学を通して経験したことや考えたこと、学んだことについてぜひ記入してください。

面接について

Q 6 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変にポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。

Q 7 AO インターアクション入試の面接時に参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

課題図書について

Q 8 課題図書はどこで入手できますか？

A オープンキャンパス開催日に広島修道大学の生協ブックストアで販売するほか、一般的な書店などでも購入可能です。

[→目次に戻る](#)

英語方式という入試について

Q1 英語方式とはどのような方式ですか。

A 大学での学びに対応できる学力があるかどうかを、英語の筆記試験を通じてはかる試験方式です。英語の筆記試験にはヒアリングは含みません。英語の筆記試験に加え、日本語による面接をおこないます。

Q2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。

公募推薦入試で合格されたみなさんには、キャンパス学習と通信課題で構成される入学準備学習を実施します。高校での学習に加え、この準備学習を通して、入学するまでの時間をぜひ有効活用してください。また、英語や資格試験など、比較的時間のかかる勉強を集中的に行うことも視野に入れてみてはいかがでしょうか。

面接について

Q3 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変にポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。

Q4 面接時に参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

[→目次に戻る](#)

課題映像方式という入試について

Q1 課題映像方式のねらいは何ですか？

A 国際コミュニティ学部の学びでは時事的な問題が多く扱われます。国際社会や日本が抱える様々な問題について理解する際に、有効な情報源の一つはニュース番組や映像です。それらの活用によって、私たちは遠く離れた国や地域の状況についても、具体的なイメージを抱くことができます。そこで国際コミュニティ学部の授業では、しばしば映像教材が使われます。入学後のそうした学びの実態を踏まえ、映像を通じた問題の把握、論点の発見、考えの形成に取り組めるかどうかを確認することが、この試験方式のねらいです。この方式では、あらかじめ指定された映像を各自が鑑賞していることを前提として、試験当日に、その映像に関連する小論文に取り組む試験です。

Q2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。
公募推薦入試で合格されたみなさんには、キャンパス学習と通信課題で構成される入学準備学習を実施します。高校での学習に加え、この準備学習を通して、入学するまでの時間をぜひ有効活用してください。また、英語や資格試験など、比較的時間のかかる勉強を集中的に行うことも視野に入れてみてはいかがでしょうか。

Q3 小論文試験の時、参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。小論文試験の際には、何も持ち込めません。

面接について

Q4 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。
面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変にポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。

Q5 参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

[→目次に戻る](#)

指定資格方式という入試について

Q1 どういう方式ですか？

A 英語、漢字、歴史、数学、時事問題などに関連した資格を持っている人が受験できます。英語関連だけでなく、国語、数学、社会に関連した資格を導入している点が特徴です。該当する資格を持っているなら、是非挑戦してみてください。評定平均値は3.5以上です。これらをクリアしていれば、あとは落ち着いて面接に臨みましょう。

Q2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。
公募推薦入試で合格されたみなさんには、キャンパス学習と通信課題で構成される入学準備学習を実施します。高校での学習に加え、この準備学習を通して、入学するまでの時間をぜひ有効活用してください。また、英語や資格試験など、比較的時間のかかる勉強を集中的に行うことも視野に入れてみてはいかがでしょうか。

面接について

Q3 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。
面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変にポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。

Q4 参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

[→目次に戻る](#)

指定校推薦入試という入試について

Q 1 グローバルコースに挑戦するためには入試出願時のエントリーが必要だと聞いたのですが？

A その通りです。

グローバルコースで学ぶことを検討している場合は、入試の出願時にエントリーをしてください。詳細は入試関連書類を参照してください。

Q 2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。

指定校推薦入試で合格されたみなさんには、キャンパス学習と通信課題で構成される入学準備学習を実施します。高校での学習に加え、この準備学習を通して、入学するまでの時間をぜひ有効活用してください。また、英語や資格試験など、比較的時間のかかる勉強を集中的に行うことも視野に入れてみてはいかがでしょうか。

面接について

Q 3 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。対策講座も利用して。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変にポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。

Q 4 面接時に参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

[→目次に戻る](#)